

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	キヤノン・コンポーネンツ株式会社	事業所名	本社				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 (01) 二酸化炭素排出量の把握及び課題等の抽出	本社部門への輸送量と輸送台数を提出し、二酸化炭素排出量の把握を毎月実施している。 2021年活動テーマ:混載輸送の推進でCO2の削減を進める。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 (01) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上	梱包規格の統一化/梱包資材の設計変更を継続的に実施/通箱使用の推進			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 (02) 混載便の利用や共同輸配送の取組	複数事業間での混載便の検討 1部輸送で実施済:複数事業個立て輸送から、チャーター便化し複数事業の混載輸送を実施している。また、帰りに空容器等の輸送を実施している。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 (03) 輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注	輸送量に応じて適正な車両数/車格を手配			○	○	○
05	計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	定期便化し計画的な貨物輸送を実施:納品業者に対しては納品時間を16:00までと輸送会社へ提示している。発送に関しては、あらかじめ日時を提示している。			○	○	○
05	計画的な貨物輸送による輸配送の効率化 (03) 輸送車両の待ち時間の削減	定期便化し計画的な貨物輸送を実施:積み込み時間をあらかじめ、貨物業者に提示することで、車両の待ち時間を削減している。			○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (01) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車(以下、「低燃費車等」)の利用要請	地球温暖化対策として、低燃費車利用促進について貨物輸送業者と契約書を締結している。	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (02) 貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施要請	地球温暖化対策として、エコドライブ推進について貨物輸送業者と契約書をしている。 構内においてアイドリング・ストップの周知徹底として、入庫時担当者から貨物業者に対し声掛けを実施している。	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (04) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組	構内の指定場所からの出荷実施/構内待機場所の確保	○	○	○
09 共同輸送も視野に入れたモーダルシフトの推進 ()	大分への長距離輸送について、鉄道輸送によるモーダルシフトを実施している。	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	キヤノン・コンポーネンツ株式会社	事業所名	本社				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
03 自転車への転換の推進 (01) 自転車の安全利用の促進	自転車通勤規程を定め、安全利用を促している。			○	○	○	
03 自転車への転換の推進 (02) 利用しやすい駐輪場の設置・維持管理	従業員専用駐輪場(夜間照明・施錠管理・屋根)の維持管理及び、定期巡視			○	○	○	

自動車地球温暖化対策実施方針

04 その他マイカー通勤を削減するための取組 ----- (01) 自家用自動車の通勤手当及び許可基準等通勤制度の見直し	許可基準として直線距離で 1.5km圏内の自家用車通勤原則禁止としている。	○	○	○
05 エコドライブの推進 ----- (01) エコドライブの啓発	従業員駐車場にアイドリングストップの看板の掲示	○	○	○